畜産農家のチカラ

能登の農業を支える

ブランド化前進 能登牛の 安定出荷開始

市場に向けて出荷される牛

ブランド和牛「能登牛」を育成する泉の能登牧場は4月から、毎月12頭の牛の出荷を開始します。安定した数を市場に供給し、県内最大規模となる年間150頭の出荷を目指します。3月31日には4月分として、6頭が送り出されました。

出荷されたのは生後約30カ月の牛で、体重は約600㌔。県金沢食肉流通センターに運ばれ、4日に競りにかけられました。

県は需要に応えるため、能登牛の出荷数年間千頭を目指しています。能登牧場は3月に2棟目の肥育牛舎を完成させていて、最大5百頭を飼育できます。能登牛のブランド化は大きな一歩を踏み出しました。

酪農家・柴野さん 中日農業賞第1席 「農林水産大臣賞」に

笑顔で持木町長に受賞報告する柴野さん

中部9県の若手農業者の活躍をたたえる第75回中日農業賞で、鶴町の柴野立太さんが最高位の農林水産大臣賞に輝きました。

柴野さんは3月29日に役場能都庁舎を訪れ、「日ごろの畜産経営が評価され、うれしく思います。若い仲間と協力して町の畜産・酪農を盛り上げていきたいです」と持木町長に喜びの報告をしました。

柴野さんは40頭の乳牛を飼育しています。飼料自給率100㌫を目指して、牧場周辺の桑畑跡でトウモロコシやヒエを栽培しています。収量を確保するために永年牧草から1年牧草にし、穀物との2毛作に換えるなど、工夫を重ねています。乳牛1頭あたり年間9千㌔を超える、県内屈指の乳量も評価されました。

後期高齢者医療制度

平成28・29年度の保険料率は据え置き

平成28・29年度の保険料率	均等割額　47,520円 所得割率　9.33%

保険料の限度額も、57万円で据え置きです。
平成28年度の保険料額決定通知書は、7月中頃に順次お送りします。

保険料軽減に係る所得判定基準が見直されました

4月1日から、所得の少ない人に適用される、保険料軽減の所得判定基準を見直しました。

・5割軽減
基準所得が
「33万円＋ 26.5万円×（世帯の被保険者数）」を超えない世帯
（26.5万円→ 26.5万円）

・2割軽減
基準所得が
「33万円＋ 48万円×（世帯の被保険者数）」を超えない世帯
（47万円→ 48万円）

9割、8.5割軽減対象世帯の基準は変更ありません。基準となる所得は、同一世帯の被保険者および世帯主の所得の合計額です。

後期高齢者医療制度に加入する前日まで被用者保険の被扶養者であった人の軽減は継続します。

入院時の食事代が見直されました

4月1日から、入院したときの食事代（1食あたり）が見直されました。

260円→ 360円

入院時食事代　1食あたり　360円

所得の少ない人などの食事代はかわりません。

お問い合わせ先
石川県後期高齢者医療広域連合
☎ 076-223-0140

役場健康福祉課
☎ 72-2503

医療費還付をかたる 不審な電話にご注意ください

こんな電話にご注意！

「医療費の払い戻しがあるので、銀行のATMまで行ってください。着いたら手順を指示するので、携帯電話の番号を教えてください。」

県内で被害が発生しています

役場では文書も出さず、**電話のみで保険税や保険料、医療費の還付を案内することはありません。**

ATMでのお手続きをお願いすることも、絶対にありません。

提出した申請書の口座番号に誤りがあった場合は申請書に書かれた電話番号に確認することがありますが、身に覚えがない場合は疑い、役場もしくは警察に必ず連絡をお願いします。

問 健康福祉課☎ 72-2503
珠洲警察署能登庁舎☎ 62-1334

4月15日の年金支給日にあわせ、宇出津地区防犯委員が興能信用金庫本店で振り込め詐欺被害防止を呼びかけました。

地域産業育成・活性化支援事業

地域資源を活用して能登で新たなビジネス創出

能登町の産業と地域の活性化を促進するため、地域資源等を活用した事業や、独自性の高いアイデアでの新しいビジネス展開を支援します。

問ふるさと振興課☎（62）8532

開業・事業拡大支援事業

補助対象者

①町に事業所等を有する個人・団体・中小企業

②事業拡大に伴い３カ月以内に、新たに１人以上（6カ月以上）を雇い入れる個人・団体・中小企業

補助対象事業

①開業　②新規分野への進出　③異業種転換　④新連携事業（異分野連携新事業開拓）

補助金額　補助対象経費の 1/2 以内・限度額 100 万円

公募期間

5月18日㈬まで

地域資源活用ビジネス支援事業

補助対象者

町に事業所等を有する個人・団体・中小企業

補助対象事業

①地域資源等を活用した特産品開発・販路開拓
　・地域ブランドの創出支援

②地域資源等を活用した観光地・魅力拡大
　・観光地づくり

助成金額

補助対象経費の 2/3 以内・限度額 50 万円

※能登町農林水産物加工開発センター利用加算あり（2/3 以内・限度額 5 万円）

地域資源活用ビジネス可能性調査支援事業

補助対象者

町に事業所等を有する個人・団体・中小企業

補助対象事業

地域資源等を活用した新技術・新商品開発に向けた可能性調査

助成金額

補助対象経費の 10/10 以内・限度額 20 万円

匠の技術に触れよう きき酒研究会一般公開

能登杜氏（とうじ）組合能登町支部は会員の技術を磨くため毎年、清酒品評会を行っています。品評会ではあわせて「きき酒研究会」が行われ、一般公開されます。高い技術を持つ能登杜氏の技に触れませんか。市販酒とは違う特別なお酒を味わうこともできます。ぜひ会場にお越しください。

能登杜氏組合能登町支部
清酒品評会・きき酒研究会

日時　5月14日㈯13時30分

場所　コンセールのと

問ふるさと振興課☎（62）8532

満天星へのお誘い

問星の観察館「満天星」☎76-0101

☆トワイライトプラネタリウム

５月のテーマは「火星」。月末に地球に最接近する火星について紹介します。

日時　5月 22 日㊐　16:00 ～ 16:50

料金　大人 500 円、小中学生 300 円、幼児無料

予約不要、定員 100 人

途中入場はできません。余裕を持ってお越しください。

☆火星・木星・土星観察会

３つの惑星を望遠鏡で観察しましょう。携帯電話で惑星を撮影することもできます。

日時　5 月 28 日㊏　21:30 ～ 22:30

参加費　大人 300 円　**対象**　高校生以上、定員20 人

その他　電話で予約してください。雨天曇天の場合は中止です。

☆５月５日こどもの日は小中学生プラネタリウム無料

５月５日のこどもの日にちなんで、この日は小中学生のプラネタリウム入場料が無料に。連休最終日は満天星で星空散歩をお楽しみください。

☆親子で惑星ウォッチング

月や火星、木星、土星などが見ごろ。小型望遠鏡を自分で使って、月や惑星を観察しましょう。

日時　6 月 11 日㊏　21:30 ～ 22:30

参加費　大人 300 円、小中学生 200 円、幼児無料

対象　親子 10 組

その他　電話で予約してください。雨天曇天の場合は中止です。

ゴールデンウイークは のと里山空港で楽しいひとときを

5/3 火・祝 ▶ 5 木・祝　**場所** 空港芝生広場

■のとキリシマツツジフェスティバル

愛好家自慢の盆栽の展示と、苗木の即売会。一足早く咲いた深紅の花をお楽しみください。

時間　9:00 ～ 17:00（5 日は 16:00 まで）

■のっぴーフリマ　**時間**　10:00 ～ 15:00

■まいもん市　**時間**　10:00 ～ 16:00

5/5 木・祝 のみ　**場所** 空港前広場

■子供アトラクション

時間　10:15、13:15（天候により変更あり）

出演　輪島和太鼓虎之介、輪島祭り太鼓　ほか

毎月恒例のイベントもお楽しみに！

■ 10 日㊐　のっぴーグラスづくり

5 月のテーマ：のっぴーと「のとキリシマツツジ」

時間　10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 15:00

場所　空港 1 階　能登の旅情報センター

一家族 1 個、小学生以下優先、限定 50 個。

参加料無料です。

■ 29 日㊐　おらが故郷お国自慢～中能登町～

時間　15:00　**場所**　空港 2 階ロビー

内容　「やまゆり民謡会」によるミニコンサート

のっぴーとのとキリシマツツジ

能登町エンデバーファンド21

地域活性化めざす6団体に計680万円助成

住民主体のまちづくり活動に助成する「公益信託　能登町エンデバーファンド21」の運営委員会が4月8日、コンセールのとで開かれました。昨年までに助成を受けた6団体が事業の報告や効果を委員に報告。新規に申請を行った4団体がプレゼンテーションを行い、まちづくりにかける意気込みを語りました。

審議の結果、今年度は6団体に合わせて680万円の助成が決定しました。

助成が決定した団体

団体名	テーマ	助成額
能登活勢会	能登から元気を発信！ ～バルイベントとB級グルメの可能性～	60万円
能登産精油プロジェクト	能登産精油の生産環境整備および持続的な素材確保の調査研究	250万円
三世代交流「筆まつり」実行委員会	能登町書道パフォーマンス	40万円
伝承娯楽「能登ごいた」保存会	「ごいた道場」の開設及び協会の設立	220万円
鳳遊海	「NOTO Pride Project」の調査研究開発および実施試験	50万円
春蘭の里・青年部	春蘭の里を生かした、若者定住・交流のための拠点づくり	60万円
	計　6団体	680万円

第七回　能登町移住レポート

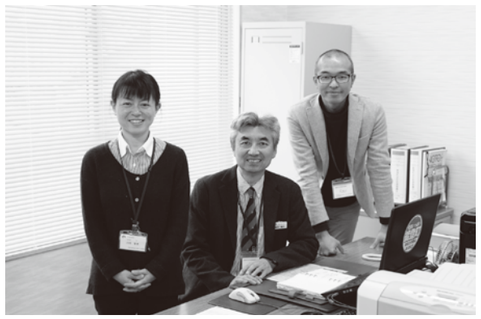
みんなの力で　住み続けたくなる町に

能登町定住促進協議会事務局はさらなる移住・定住を促進するため、4月から体制を強化して活動しています。

能登半島のどこへでも比較的短時間で行くことができる能登町は、移住希望者にたいへん人気があります。仕事のために能登町に来たので急いで借家を探している人や、古くても自分でこつこつ手を入れて持ち家にしたい人、海の見える場所に住みたい人、山側がいい人など、移住希望者の需要は多様です。町では、今年度から空き家家財道具等処分助成金も創設しました。皆さんの周囲の空き家の情報をぜひ教えてください。

私たち定住促進協議会は、そんな彼らに「縁と職と住」で親身に対応し、地域のみなさんと一緒に能登町の人口を支えていきます。

町定住促進協議会事務局
（役場能都庁舎2階）
☎（62）0260



事務局が3人体制に強化。移住についてお気軽にご相談ください。空き家情報などをぜひお寄せください。

「ふるさと能登町応援寄附」で　活力あるまちづくりにご協力ください

ふるさと能登町応援寄附（ふるさと納税）は、「生まれ育ったふるさとに貢献したい」「関わりが深い地域を応援したい」という熱い思いを実現するため、自らの意思で納税先を寄附によって選択できるものです。

問ふるさと振興課☎ 62-8532

町への応援、ありがとうございます

平成27年度は11,780件、約1億7千9百万円と多額の応援をいただきました。全国の11,780人もの皆さんが、能登町を応援くださっています。

町民のみなさんが町出身者や町と縁がある親類・ご友人などにも積極的にお声をかけていただいた結果でもあります。平成28年度も「ふるさと能登町」の応援をよろしくお願いします。

お申込み方法

平成27年度より「クレジット決済」を導入しており、インターネット上から手軽にお手続き可能です。申込、手続は町ホームページまたは「ふるさとチョイス」内の能登町ページをご覧ください。インターネット以外のお手続きにつきましては、ふるさと振興課（☎ 62-8532）までお問い合わせください。

平成27年度のご寄付の活用策について

平成27年度より、活力ある住みよいふるさとづくりを推進し、地域の魅力向上を図り、人口減少対策の総合的な推進に資するため「ふるさと振興基金」を設立し、平成28年度からは下の表に掲げる施策に有効活用させていただきます。

平成28年度からの活用推進事業

事業の種類（基金条例に定めるもの）	平成28年度の主な活用事業
地場産業の育成事業	創業等の支援助成
観光・地域振興事業	合宿等助成や観光振興対策（イベント・宿泊助成・レンタカー助成）
移住・定住促進対策事業	移住・定住にかかる住宅改修等の助成
子育て・社会福祉活動事業	学童保育や公立保育所の運営
教育水準の向上事業	小中学校の教育振興策
スポーツ・地域文化活動事業	猿鬼歩こう走ろう健康大会の開催や地域文化遺産の活用事業
防災・防犯対策事業	防災備蓄品の整備や自主防災組織の育成
環境保全対策事業	防犯灯のLED化事業

第59回内浦一周駅伝競走大会

日時　6月5日㊐　雨天決行
8:30開会式、9:30競技開始
コース　小木支所前～内浦陸上競技場までの5区間、約20.1km
競技方法　1チーム監督1人、走者5人、補欠4人以内
部門　**第1部**…能登町在住、勤務者
第2部…町外など1、3部以外　**第3部**…中学生
参加料　1チームにつき2,000円
申込　5月27日㊎まで。ネット申し込みができます。
http://www.ushitu.com/rikujou/

ランニング教室でマラソン完走を目指そう

金沢や和倉をはじめ、各地のマラソン大会に参加しませんか。超初心者歓迎です。1㌔を10分のペースで走れば7時間でゴールできます。42.195㌔完走を目指して一緒に楽しみましょう。

参加費　なし。運動施設使用料は自己負担
練習日　毎週金曜日の18:00から1時間
練習場所　内浦陸上競技場（雨天時は体育館）

問町陸上競技協会　高田清保
☎ 62-0124　FAX：62-1250
e-mail：shou@ushitu.com